

壬生町城址公園周辺でプラスチックごみ等を拾う

壬生支部では奉仕活動としてプラスチックごみ等を拾う活動を以下のとおり実施しました。

1. 日 時 : 令和3年8月4日(水)
2. 場 所 : 壬生町城址公園周辺
3. 参加者 : 12名
4. 実施状況: 栃木県シルバー大学校同窓会壬生支部は、新型コロナウイルスの影響で、通年行っていた施設での、ボランティア活動等ができなくなり、何か地域活動を行う必要があるという、会員より意見がだされコロナ禍でも3密になりにくい、奉仕活動の一環として、今問題になっているポイ捨てや不法投棄などによって出たプラスチックごみは川から海に流れ込み、これらが「海洋プラスチックごみ」を引き起こし、地球規模の環境汚染が大きな問題となっている。
これら等を踏まえてプラスチックごみ等を拾う活動を行う事にした。

まずは、壬生町にある大きな施設(城址公園・東雲公園・わんぱく公園)の周辺3か所を月順に行う事を決め、第1回目は8月4日の暑い中を城址公園周辺を会員12名で行った。車では気が付かないごみも植え込みの中には、プラスチックごみ・空き缶、空き瓶、ペットボトルが大量に捨ててあった。

約1時間の活動であったが、45リットルのポリ袋で5袋を回収した。今後も定期的に行う事により、少しでも減量につながることを願い、ごみのない綺麗な町になるように活動を続けて行きたい。



壬生町城址公園周辺でプラスチックごみ等を拾う

